

# オリジナルTシャツ通信

- 第6号 -

## 手軽さが好評、オンラインワンのTシャツをプレゼントに

4月26日・27日の2日間、岡山県倉敷市で開催された「第3回せんいのまち児島フェスティバル」に「オリジナルTシャツ」に「森陽一郎社長」が出席しました。今回の出展ではダイレクトインクジェットプリントを使ったTシャツ制作受付を試験的に実施、予想以上の問合せ・集客がありました。内容はスマートフォンなどで撮影した写真をモリ・フロッキーにメールするだけで、最短5日でオリジナルTシャツが届くというもの。手軽で遊び感覚がありますね。

児島フェスの様子をモリ・フロッキー担当の小川さんに伺いました。

「当日は地元TV局の取材が入ったこともあって、予想外の問い合わせをいただきました。今回も注文いただいたお客様全員がオンラインワンのTシャツをとの事で1枚のみのご注文でした。プレゼントにするようです。今回の出展を機にダイレクトインクジェットをもっと宣伝していきたいです。」

小ロット・オリジナル・短納期というニーズはこれからもどんどん高まって行く傾向にあります。そこにかに付加価値をつけていくのか。オリジナルTシャツ制作事業者各社の創意工夫が問われるところです。



モリ・フロッキー出展ブース



発行日  
2014年5月20日

発行人  
一般社団法人  
日本オリジナル  
Tシャツ協会  
03-5421-2171  
jimukyoku@jota.or.jp

### OGBSマガジンに会長インタビュー掲載

4月28日発売の「OGBSマガジンvol.130」(ゲンダイ出版刊)の紙面4ページにわたりJOTA谷本昌英会長(株ラブ・ラボ香川県高松市)のロングインタビューが掲載されました。「オリジナルTシャツ



を広め、消費者に質の高い商品を提供する事業者団体を目指す」というタイトルで協会の今後について谷本会長のコメントが掲載されています。会員募集や会員資格について、オリジナルTシャツの日など検討課題はあるものの、各会員がお金に代えられない情報交換、お互いの切磋琢磨のために集まったことに協会設立の大きな意義があったと評価しています。

### 第3回理事会開催

去る4月24日、東京で第3回JOTA理事会を行ないました。議事要旨は別途「第3回理事会報告書」およびその他の報告書類にてメールで通知済みです。合わせてご確認ください。おまな決議事項は、

- ・ 会員資格規定の確認
- ・ 賛助会員の募集
- ・ 親子オリT教室詳細
- ・ 3月1日オリTの日に教室については概要詳細を作成後、あらためて会員各



新小岩学び交流館での会議風景



### 全国をつなげよう！会員のレー

こよりも早くTシャツを通して義援金活動をはじめました。1社では力も限られます。これからは協会を通して社会的貢献、知名度アップを皆様と共に進めていきたいです。

有限会社アートスペース  
北海道帯広市東1条南9丁目3 TEL 0155-23-3900 設立1997年9月11日  
代表者・木下正人

### Tシャツ広場

エス格拉フィック(岐阜)本社・工場を移転

有限会社エス格拉フィック(岐阜県関市 井上智弘社長)は、業務拡大に伴い本社・工場を移転します。5月26日より新住所にて営業を開始します。

【新住所】〒501-3814 岐阜県関市東山1-6-1 ※電話番号・FAX番号に変更はありません。



参加者集合写真

※「Tシャツ広場」では会員社の皆様が営業上の問題点や成功事例、ご意見・ご要望などを紹介していきます。掲載をご希望の方は事務局までメール・電話・FAXにてご連絡ください。

### 編集後記

会員紹介を始めました。北海道アートスペースを皮切りに南へ向かって会員各社を紹介していきます。事前に紹介文と写真の提供をお願いいたしますので、皆様ご協力お願いします。まさに繁忙期ですが、今後も皆さまに読んでいただける紙面づくりに努めます。(編集・協会事務局)

### 加工単価の現状

毎年この季節になると、新規の加工委託の問い合わせが増えます。一応、先方からのお話は伺うようにはしているのですが、現状の加工委託されている工場の対応のあれこれから始まってご要望の加工単価や加工条件を聞いてみると、正直そのまま受話器を置きたくなりします。私の知る限

### オリTよろずごと

— 6 —

り、刺繍やプリントの下請け加工賃はここ20年ぐらいは変わっていません。むしろ、短期の対応、ロットの減少や品質の要求などの加工条件に対しての加工賃は相対的に下落しているのではないのでしょうか。加工工程の合理化などで、コストダウン

を計るにも限度があります。特に首都圏など地価や人件費が高額で推移している現場ではご苦労されているようです。当然の事ながら自由競争である限り、価格の統制は難題ではあります。個々の現場では悩ましい問題です。是非とも、皆様方の率直なご意見を伺って、取り組みたいテーマのひとつです。

(株)マジック 藤井裕之

### 工場を見学

4月24日、第3回理事会開催前に(株)タカハマライフアート(東京都葛飾区 高濱猛社長)の協力を得て、役員が工場内を見学しました。当日は(株)トランパックジャパン(神奈川県横浜市 中島正人社長)にもご参加いただきました。中島社長からは「普段見ることが

できないものを見ることで、とても勉強になった。工場内の設備やプリント方法だけでなく、工場内に会社の目標やスローガンを掲示して社員へ意識付けをおこなったり、社員によるTシャツ投票など、参考にしたいことが多くあった。」と感想をいただきました。今回は公式なものではなかったのですが、次回以降はご協力いただける会員社での工場見学会を企画して、皆様にご案内していきたいと思っております。